

地域で連携するコンテンツ

実写（映画・ドラマ等）、アニメ、ゲーム、デザイン

取組地域

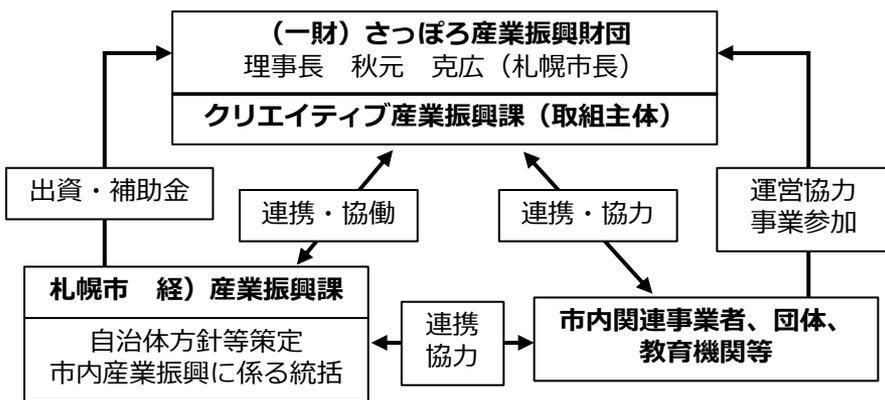
北海道札幌市（拠点：札幌市産業振興センター）

- 札幌市は、映像産業に係る条例、プランが制定されており、長年にわたり、映像活用施策を戦略的かつ総合的に実施している地域
- 平成13年度から、産業振興を目的としたクリエイター支援拠点施設であるICCを開設し、クリエイター支援にかかる各種事業を継続するなど、数多くのクリエイター、クリエイティブ企業の成長、集積を推進
- テレビ局他、実写映像、アニメ、ゲーム、デザイン関連事業者が多く集積し、また、各コンテンツ関連の教育機関も集積しており、コンテンツ産業が発展するベースが存在
- 札幌国際短編映画祭、Sapporo Game Campなど、官民間問わずコンテンツに関する大型イベントが多数開催されており、また世界的な人気を持つ、初音ミクを生み出した企業が存在するなど、コンテンツを起点とした街づくりを進め、国内外の人を集め、地域経済の活性化に貢献



札幌市産業振興センターを拠点として、関連事業者、教育機関と連携しながら、各取組を進め、地域の魅力の国内外への発信、クリエイター、企業が集積し、コンテンツ関連イベントが多発的に展開される都市として更なる発展を目指している地域

取組体制



図表グラフ・写真

セミナー
開催の
様子



TIFFCOM
2025への出展、
海外制作事業者
に対するロケ
誘致活動



取組概要

【主な取組】

北海道の地域特性を生かし、コンテンツ産業の振興を担う拠点として、より効果的に取組を進め、地域経済の発展を牽引

- 国内外のロケ誘致、補助金運営、撮影支援、撮影環境整備等の実施
⇒雪をはじめとした地域特性を生かしたロケ誘致の積極的展開とロケ支援、情報発信によるグローバル展開を一層推進し、都市の魅力を向上
- オリジナルコンテンツ制作支援のための補助金運営、セミナー等の開催
⇒企業の経営基盤の強化、国内外で活躍する地元企業の増加を推進
- 各コンテンツ産業分野の人材育成・確保のため、セミナーやワークショップ、コミュニティ形成等の各種事業を展開
⇒国内外で活躍するコンテンツ人材の育成を推進し、産業振興に繋げる
- デザイナー育成事業、企業等におけるデザイン活用促進事業、デザイン活用補助金運営等のデザイン産業が発展する好循環の取組
⇒各産業を横断的に発展させるデザイン産業の振興により、地域全体の経済活性化、クリエイターの集積を進めるエコシステムを確立
- 国内外への情報発信、グローバルな取組や国内外の企業誘致の推進
⇒グローバルに展開する取組を強化し、国内外の企業、クリエイター、イベントの集積する街づくりを積極的に推進

【持続可能な仕組み】

長年コンテンツ産業振興を担っており、事業計画、実施組織、運営資金など安定した経営基盤を持ち、市内コンテンツ事業者、教育機関等とのネットワークも強固であり、持続的・安定的な事業運営が可能

取組の効果

- 1 市内映像産業の従事者数増加 【目標】6,500人（令和8年）
5,662人（令和2年）→**6,421人**（令和5年）
- 2 市内映像産業の売上高増加 【目標】1,580億円（令和8年）
1,476億円（令和2年）→**1,925億円**（令和5年）
- 3 市内クリエイティブ産業の売上高増加【目標】6,593億円（令和9年）
6,072億円（令和3年）→**6,707億円**（令和5年）